

# (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

## (認知症対応型通所介護) デイサービスセンターさくらさく

### 令和5年度 第1回運営推進会議 議事録

日 時：令和 5 年 4 月 20 日 (木)

時 間：10:00～11:00

開催場所：櫻ホーム西神 4F 多目的室

出席者：別紙参照

#### 1 ごあいさつ

出席者と参加者の挨拶

#### 2 活動状況について

以下、別紙（令和5年第1回運営推進会議櫻ホーム西神）をもとに説明を行った。

##### (1) (地域密着型) 特別養護老人ホーム櫻ホーム西神

###### ア 稼働率 (P2)

資料に沿って説明を行う。目標 98% に対し、昨年度は、個室ユニット型 95.64%、地域密着型特養 95.93%、合算で 95.82% と目標を達成することができなかった。達成できなかった原因と対策についても併せて説明する。

###### イ ご入居者申し込み状況 (P3)

資料に沿って説明を行う。4/1 現在の待機者数は、ユニット 6 名 (男性 2 名 女性 4 名)、多床室 2 名 (男性 1 名 女性 1 名) 保留 5 名となっている。平均介護度は 3.1 で、平均年齢は 85 歳となっている。

###### ウ ご入居者概要 (P3)

資料に沿って説明を行う。4/15 時点での入居者数は 100 名となっている。

###### エ アクリル板越しの対面会式面会の再開について (P4)

4/20 より、月曜、水曜、木曜、土曜にエレベーター前で、アクリル板越しの面会を再開する。コロナワクチン接種済であるか、PCR または抗原検査の実施等の条件がある。

###### オ 診療所医師の変更について (P4)

令和5年4月1日から診療所の医師が、桑島士郎医師に変更となっている。診察日および診察時間について、資料の通り。

###### カ 令和5年度事業計画について (P5)

今年度の事業の重点項目を中心に報告を行った。

1. 第4期経営5か年計画（最終年度）の評価・まとめ及び第5期経営5か年計画の策定
2. 社会福祉施設として専門的知識・技術を地域に還元する
3. 人権侵害防止の取り組みの強化
4. サービスの質の向上への取り組み

5. 感染症対策及び防災・防火意識の高揚と避難訓練の強化
6. 地域及び関係機関が主催する行事等への積極的参加
7. 人材養成の積極的展開
8. 安定した事業運営への取組み

キ 福祉サービス第三者評価の評価結果について (P5)

令和4年8/1～令和5年2/2の期間を対象に第三者評価を行い、評価結果について、別紙1に沿って説明を行う。特養櫻ホーム西神は総合達成率97.1%、デイサービスセンターさくらさくは総合達成率95.9%と高い評価を得た。改善点として、コロナ禍で入居者ご本人と会えない中で、どのような生活を送っているのか、また、体調等問題ないのか、家族に様子を伝えるようにとの指摘があった。

ク 神戸市老人福祉連盟「RR1 グランプリ」について (P6)

神戸市の老人福祉施設事例発表会に櫻ホーム西神が西区代表として参加し、半年以上の期間をかけて事例研究した結果、神戸市老人福祉連盟に加入している113施設中「2位」になった。

次回、7月27日、28日に開催される近畿老人福祉施設研究協議会の大会でも発表予定である。別紙2を参照してもらう。

ケ 令和4年度 第4回家族会実施報告

令和5年3/30 対面とZoomの2回実施する。議題、ご家族からの質問について、別紙3議事録を参照してもらう。

コ 職員の動向とひょうごケア・アシスタント制度について

資料に沿って説明を行う。3月退職者は介護職員2名、4月入職者は介護職員3名（ベトナム人留学生）、介護支援専門員1名となっている。

ひょうごケア・アシスタント制度について、別紙4にて制度の説明を行う。今後、活用していくつもりであるので、地域の協力を願いたい。

サ 事故・苦情の発生状況と詳細 (P7)

資料に沿って報告する。2月・3月のヒヤリハット、事故の件数、内容についてグラフを用いて報告する。居室内での転倒事故が一番多い。ヒヤリハットの件数、気付きを積極的に上げている。誤薬について、口からこぼれ落ちたのを確認できていなかったことや、口に入れるまでを確認しなかったため、服薬せずにポケットに入れていたということがあった。8月にコロナが発生し、居室対応となり、日頃と違う対応になったことが原因で、転倒事故が増えた。3月は職員のフロア交代があり、慣れない職員が対応したことで転倒事故の件数が増えた。年2回事故の研修を実施し、今後もヒヤリハットを積極的に上げる等、事故防止に努める。

シ 3月イベント活動内容報告、今年度年間予定行事 (P10～P11)

お花見の様子を写真にて報告する。久しぶりの外出に笑顔が見られた。今年度は、コロナ禍で今まで実施できなかった外出や行事も、感染対策を実施しつつ積極的に行っていききたい。

(2) デイサービスセンターさくらさく (P12～P16)

○資料に沿って、以下の内容を報告する。

・利用状況

登録者数は28名（男性16名、女性12名）、平均介護度は1.9、平均年齢は83歳となっている。

・ご利用者概要

表を用いて地区別、回数別、要介護度別の利用状況を説明する。

・稼働率

昨年度は平均77%と、目標の76%を達成することができた。今年度は80%を目標に外出行事やレ

クリエーションを充実させていく。体験利用も増えているので利用者を増やしていきたい。

- ・令和5年度事業計画について  
資料に沿って説明を行う。
- ・事故の発生・苦情状況と詳細  
資料に沿って報告する。3月に、湯船に入ろうとした利用者が「熱い」と言ったため、設定温度を確認したところ 49°Cに設定されていたという事故があった。前日に設定温度の変更をしていたのを元に戻しておらず、また、当日も設定温度を確認していなかった。必ず触って温度を確認すること、入浴に適さない温度に設定しないことを徹底し再発防止に努める。
- ・デイでの様子  
写真にて紹介する。
- ・認知症カフェの開催  
2月、3月開催の様子を写真にて紹介する。
- ・介護保険外サービス費用について  
昼食、おやつ、希望者には夕食、理美容のサービスが受けられる。

### 3 活動状況に係る評価及び要望・助言等

後藤委員：申し込み者の平均介護度が3となっているが、入居者の介護度はもっと高いと思われる。

【回答】ユニットが3.8、多床室が4で平均3.9となっている。

小川委員：17名の申し込みキャンセルがあるが、全体の割合はどの程度か、数値化してほしい。

また、今後は積極的に地域交流に取り組み、地域行事に入居者に参加してほしい。

【回答】地域や家族との交流を積極的に行いたいと検討はしているが、行政の通知文や、感染状況、ワクチン接種状況を見ながら、医師との相談で進めていきたい。

納見委員：フェニックスが地域の盆踊りに車いすで参加されていた。とても良いことだと思ったので、櫻ホームも地域行事に参加をお願いしたい。

福永委員：桜を見に連れて来られていたのを見かけたが、楽しそうにされていた。できるだけ外に連れ出してほしい。

世良委員：また、コロナ感染も増えそうなので、大変だと思うが、頑張ってもらいたい。

### 4 施設長あいさつ

第三者評価でも高い評価をいただいている。待機者が少ないので、入居希望の方がいらっしゃれば、北野、長田までお願いしたい。デイサービスは要支援の方でも利用していただける。認知症の診断が必要であるが、利用希望の方がいらっしゃればお願いしたい。

令和5年度は地域交流、地域貢献事業に積極的に取り組むこと、稼働率を上げること、人権侵害防止の取組みに特に重点を置いている。また、ご意見をいただきたい。随時、ホームページを更新しているので、ご確認いただきたい。

次回開催予定：令和 5年 6月 15日（木） 10：00～11：00

- ・出席者へ開催予定日の予定確認を行い、決定する。

出席者

(第三者委員)

世良 英雄	押部谷東ふれあいのまちづくりの協議会 委員長
小川 薫	月が丘自治会 会長
福永 君江	押部谷西民生委員児童委員協議会 会長
納見 年子	桜が丘ふれあいのまちづくり協議会 委員長
後藤 陽子	おしべあんしんすこやかセンター

(櫻ホーム西神、デイサービスセンターさくらさく)

馬場 宏知	総合施設長
眞杉 佳憲	事務局長
桑島 士郎	櫻ホーム西神診療所 医師
内田 創一郎	デイサービスセンターさくらさく管理者
上野 久美子	看護師長
緒方 裕一	介護主任
長田 知花	生活相談員
岩井 忍	施設介護支援専門員
松崎 淳子	施設介護支援専門員